

大切なお茶大での色々

慶北大学校

キム ユジン

2023年秋学期からお茶の水女子大学での大学生活が始まりました。日本に来て日本語能力を向上させながら、専攻の授業も聞くことができ勉強になりました。指導教員の先生とお茶の水女子大学のおかげで留学期間を延長することができて、1年間お茶の水女子大学で留学することができて本当に幸せだと思います。

私は日本語上達のため、「日本語事情4B」、「日本語演習」など色々な授業を受講しました。特に記憶に残っているのは「日本語演習3B」です。「日本語演習3B」では自分がインタビューしたい人物をインタビューし、パンフレットを作りました。インタビューをしたい相手を探す過程から依頼メールの作成、インタビュー同意書作成、お礼のメールの書き方など、インタビューに関して色々な事と尊敬語を学ぶことができました。この授業を通して日本語の丁寧な文章における書き・読み方の実力を高めることができたし、さらにパンフレットの製作や印刷会社とのやり取りの方法はも知ることができていい経験になりました。専攻授業の基礎有機化学の授業も勉強になりました。基礎コンセプトから学ぶことができて、授業の中で化合物構造作りもできて授業の理解に役に立ちました。後、授業の中で新しい友達ができ嬉しいです。

大学生活でもいい思い出がたくさんありました。日本に来る前は外国人と話し合う機会があまりなかったのですが、日本に留学しに来て日本人の友達はもちろん、他の国の友達とも英語や日本語で話せる機会ができて嬉しかったです。国際交流会を通して色々な体験できたのも記憶に残っています。特にハロウィーンのとくにみんなと話し合ったり、お菓子食べたり、コスプレ大会をしたりしたことなどが思い出になりました。日本人の友達が日本の和食を作ってくれたのもとても記憶に残っています。一緒に料理を作りながら、お互いの文化について話し合うことができて楽しかったです。

指導教官である森光先生の研究室でも色々な思い出を作ることができて幸せでした。歓迎会の時一緒に食べ物を作ることもできたし、研究室の皆さんが作ってくれた焼きそばやキッシュ、お好み焼きなどを食べることもできて嬉しかったです。クリスマスパーティーや忘年会で研究室の皆さんと一緒に過ごすことができて幸せな年末を過ごすことができました。バーベキューパーティーや夏休み打ち上げも参加することができて幸せでした。

最後に、指導教官である森光先生に感謝いたします。毎月私の振り返りシートを読んでくださり、色々な面でアドバイスもしてくださりました。国際課の大野さんは日本に来る前から今まで、色々とお世話になりました。留学生活を手伝って

くださりありがとうございました。音羽館で困った時いつも手伝って下さった管理



人さんにも感謝いたします。お茶大に来て1年間留学生活をして幸せでした。